

平成26年度 栄村ふるさと復興支援金事業総括書

申請集落等名 小赤沢

代表者名 区長 山田政利

事業名	小赤沢活性化事業
事業区分	地域協働の推進に関する事業、その他集落の復興・発展に資する事業
事業タイプ	ハード事業
事業実施期間	平成26年10月 1日 から 平成26年12月20日 まで

1 事業内容

① 自己評価(事業実施率)

A

苗代圃場整備事業 251m<sup>2</sup>

公民館駐車場整備 368m<sup>2</sup>



2 事業効果

② 自己評価(事業効果)

A

秋山地区は、高齢化が進み限界集落となっている。農業の担い手も減少し耕作放棄地の拡大が懸念される。また、観光客の入り込みも減少し旅館・民宿・商店なども経営に苦慮している。今年度は、苗代の共同化を目指して圃場整備を行った。自家消費米でも栽培への意欲向上を目指すため苗代作業の共同化に取り組むことができる。また、観光客誘致に向け地区公民館を交流の拠点にするため、駐車場整備を行った。今後、交流会などイベントを開催し秋山郷の魅力発信をすることができる。

3 今後の取組み

共同苗代から集落営農を目指して地域の連携を図る。  
交流活動を通じ、秋山郷の認知度アップや地域住民が郷土すばらしさの再認識をしてもらう。  
エネルギー資源(まきの販売など)の産業化へ向け事業展開を行う。  
のよさ節、踊りの保存活動。炭焼きの体験学習、どぶろく製造の研究。特産品の開発に取り組む。

※ ①自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示してください。

※ ②自己評価(事業効果)欄は、以下から選択してください。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある